

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

|           |  |
|-----------|--|
| プログラム番号   |  |
| 教育形態      | セミナー   |
| プログラム名    | IATF16949 セミナー サプライヤーのためのよく分かる！規格と制度の解説コース   |
| 主催者(団体)   | 一般財団法人日本規格協会   |
| 協賛・後援     |  |
| 開催日程      | 詳細につきましては、日本規格協会ホームページをご覧ください。   |
| 総時間       | 7 時間   |
| 開催場所      |  |
| 対象者       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・IATF16949:2016 の規格要求事項・認証制度について知りたい方</li> <li>・パフォーマンスの上がるシステムの構築・運用のポイントを知りたい方</li> </ul>   |
| 定員        |  |
| 題目        |  |
| プログラム(次第) | <p><b>【第 1 日目】</b></p> <p>★IATF16949:2016 の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1.規格制定の経緯と意図</li> <li>・2.要求事項の構成と特徴</li> <li>・3.QMS の効果的運用を阻む要因、及び解決策</li> <li>・4.QMS の効果を出すためのポイント</li> </ul> <p>★規格要求事項の意図</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規格の概要と要求事項の意図(審査で多く指摘される内容を含む)</li> <li>1.適用範囲</li> <li>2.引用規格</li> <li>3.用語及び定義</li> <li>4.組織の状況</li> <li>5.リーダーシップ</li> <li>6.計画</li> <li>7.支援</li> <li>8.運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>8.1 運用の計画及び管理</li> <li>8.2 製品及びサービスに関する要求事項</li> <li>8.3 製品及びサービスの設計・開発</li> <li>8.4 外部から提供されるプロセス、製品及びサービスの管理</li> <li>8.5 製造及びサービス提供</li> <li>8.6 製品及びサービスのリリース</li> <li>8.7 不適合なアウトプットの管理</li> </ul> </li> <li>9.パフォーマンス評価</li> <li>10.改善</li> </ul> |

|            |  |
|------------|--|
|            | <p>★理解を深めるための Work Shop</p> <p>1.各事例を基に、有効なシステム構築ができていないかについて検討し、規格の意図を理解します。</p> <p>2.QMS の効果的な運用のポイントを理解します。</p> <p>★品質マネジメントシステムの構築と認証取得</p> <p>1.認証取得までのプロセス、有効な準備ポイント</p> <p>2.システム構築の焦点</p> <p>※プログラムは変更になる場合がございます。</p>   |
| 内容         | <p>IATF16949:2016 は、自動車及びその部品メーカーなどのサプライヤーに求められている品質マネジメントシステム(QMS)の固有要求事項です。</p> <p>IATF16949:2016 の導入効果を上げる最大のポイントは、規格の意図をしっかりと理解し、システムを構築・運用することにあります。本コースでは、演習や審査事例を交えて、分かりやすく規格の解説を行います。また、この規格はパフォーマンスの継続的改善により、顧客満足の上昇につなげることに焦点が当てられています。そのため、認証制度についても ISO9001 認証制度とは異なる制度設計・運営がされており、十分な理解が必要です。本コースでは、IATF16949:2016 の認証制度に関する最新の情報もご提供いたします。</p> <p>IATF16949:2016 について初めて学ぶ方はもちろん、パフォーマンスの上がるシステムの構築・運用の方法についてお悩みの組織のご担当者にもお勧めいたします。</p> <p>※資料として専用テキストのほかに、当会発行「対訳 IATF16949:2016 ポケット版」を配付いたします。</p> |
| プログラムの目標   |  |
| CPD点数      | 20 点   |
| 料金         | <p>一般 : ¥27,000 &lt;税込&gt; 、 日本規格協会 維持会員 : ¥23,760&lt;税込&gt;</p> <p>※参加費は、テキスト・資料代を含んだ金額です。</p>  |
| 備考(問い合わせ先) | <p>一般財団法人 日本規格協会 研修ユニット</p> <p>TEL:03-4231-8570 FAX:03-4231-8675</p>   |
| 詳細URL      | <p><a href="https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/005/003/001">https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/005/003/001</a></p>   |